

【音声方向…正面】

ふふ、先輩。今日も居残りっすか？
あたしも居残り練習っす。これでもバレ部のエースっすからね
お互い試合が近いから大変っすね。

ふふ、先輩だって頑張ってるすよ
毎日陰で練習してるのあたしちゃんと見てるっすから
あたしより身長低いのに頑張ってるな〜って♡

ふふ、どうしたんっすか？ 照れてるんっすか？ 可愛いっすね。
私も片付け手伝うっすよ。

ふう、あとはこのボールカゴを倉庫に運ぶだけっすね
一緒に押していきましよう

【体育倉庫へ移動…3秒の間】

【音声方向…正面】

よいしょ、これで完了っすね
それじゃあ…って、ちょ、ちょ、ちょ、もう出るんすか？
帰っちゃうんすか？ このシチュエーションで？
まだ見回りも来ない、放課後の時間に、体育倉庫で男女が二人きりっすよ。何も感じないん
すか？

はあ…先輩のそういうところ、いいところっすけど、ちょっと鈍感っすね。
あたしは何言ってるのか、さっぱりわかってない、って感じっすね。
いいっすよ、あたしがどういいうことか、教えてあげます。

【マットの上に押し倒す…3秒の間】

【距離感…近め（主人公の真正面）】

ふふ、どうしたんすか？ 目を丸くして。
つまり、こういうことっす。
こんな風にマットの上に押し倒されても、まだわからないんすか？

あたし、先輩のことが好きなんすよ。ずっと前から。初めて会った時から。けっこうわかりやすくアプローチしていたつもりなんすけど、先輩、やっぱり気が付いていなかったんすね。

全然反応してくれないから、それで、もう、我慢出来なくなった、って感じっす。ん？ 放してほしいんっすか？

心の準備がまだ出来ていない？
駄目っすよ。今日という今日は、もう、先輩に思いの丈をぶつける、って決めたんす。だから、絶対に放さないっす♡

ふふ、もぞもぞ動いてどうしたんすか？ 動こうにも動けないんすか？
女の私に力で負けちゃって可愛いっすね〜〜♡
よわよわな先輩も好きっすよ♡

ほんと好きっす、先輩♡
大好きっす♡

ん……ちゅ……ちゅ……ちゅう……ちゅ……ちゅ……
ふふ、ファーストキスっす♡

先輩はどうっすか？ 女の子とキスするのは初めてっすか？
良かったっす。あたしが最初で。

そうしたら、もっとキスするっすね♡

ちゅ……ちゅ……ちゅば……ちゅ……ちゅ……ちゅう……ちゅ……
ぷあ……はあん……すごく、興奮するっす……♡

あんまり匂いは嗅がないでください、部活終わりだから多分汗臭いっすから

次は、舌を絡めてのキス、やりますね♡

ちゅ……ちゅ……れろ……れろ……ちゅ……ちゅ……れろ……れろ……
んぷあ、はあ……このキス、すごいエッチっす……♡

れろ……れろ……ぴちゃ……ぴちゃ……れろ……れろ……ちゅ……ちゅ……
なんだか、頭の中がふわふわしてきて、だんだん気持ち良くなってきたっす……

先輩は……？ 気持ちいいっすか……？
目がトロンとしてますよ……。

あむ……ちゅ……れろ……れろ……ぴちゃ……ぴちゃ……ちゅ……ちゅ……れろ……
れろ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……ぴちゃ……ちゅ……ちゅ……ちゅう……

ん……？ あれ……？
なんか、腰のあたりに違和感が……

おほっ♡先輩、オチンポがすごいことになってるっすよ。
ほら、こんなに張り詰めて、ユニフォームのズボンがはち切れそうになってるっす。
あたしとキスして、そんなに興奮したんすか？
嬉しいっす♡

先輩、このビンビンになってるオチンポ、あたしにどうにかして欲しいんすか？
照れなくてもいいっすよ。わかりますから。我慢出来ないんすよね。

だったら、あたしが気持ち良くしてあげます。
こう見えても、色々勉強してきてるんっすよ。
いつか先輩と、エッチする時のために、と思って、本とか動画とか見て、研究に研究を重ねてきたんっす♡

ようやく、学んだことを披露できる時が来たっす♡
そうしたら、ズボンをおろして……

【距離感…近め（主人公の腰のあたり正面）】
おほっ♡すごい太くて、大きくて、立派なおチンポっすね♡
これを、こうして……手で、しごきますね……

しこしこ（10秒）
どうっすか？ あたしの手コキ。上手に出来てますか？
ふふ、先輩、本当にとろけそうな顔してますね。そんなに気持ちいいんっすか？
嬉しいっす♡

しこしこ（10秒）
手の中で、オチンポが、どんどんはち切れそうなほど大きくなってきているっす。まだ大きななるなんて、すごいっす。
はあん♡なんだか口さみしくなってきたっす♡
先輩の耳って、よく見ると、可愛い形してますね。
思わず食べたくなっちゃうくらい、ぷりんとして、柔らかそうっす。
本当に食べちゃおうかな……

れろ……ちゅば……ちゅ……ちゅ……ちゅば……れろ……れろ……れろ……
ふふ、食べはしないけど、耳舐めはするっす♡
耳を舐めながら……手コキも頑張りますね……♡
ちゅば……ちゅば……ちゅ……ちゅ……れろ……れろ……ちゅ……ちゅ……

れろ……れろ……れろ……ちゅば……ちゅ……ちゅ……れろ……れろ……ちゅ……
おっほ♡ またオチンポ大きくなって、ビクンビクンしてます♡

しこしこ (10秒)

どうっすか？ 先輩……イキなくなったら、いつでもイッていいんすよ……

ここには先輩とあたしの二人だけっすから、どうぞ遠慮無く♡

ちゅば……れろ……れろ……れる……れるる……ぢゅう……ぢゆる……ぢゅりゅりゅ……

ちゅ……れろ……れろ……ちゅ……ちゅば……ぢゅ……れろ……れろ……ちゅうう……

おっほお♡ オチンポが熱くて、手の平ヤケドしそうっす♡

しーしーこ (10秒)

先輩、すぐエッチな顔してるっす……♡

もう、イキたくてイキたくて、しょうがない、って感じっすね♡

そうしたら、もっと激しく攻めちゃいますね♡

ぢゅば……ぢゆる……れろお……れろお……ぢゅりゅりゅりゅ……べろ……べろ……

びちゃ……びちゃ……ぢゅ……ぢゅぢゅぢゅ……れるる……ぢゅぞおお……

あんう♡ 先輩♡ 先輩♡ せんばあい♡

しこしこしこしこしこ♡

イク？ イッちゃうっすか？

いいっすよ、思いきり、オチンポ汁出しまくってくださいっす♡

あ、あ、あ、ああああ……♡

ひゃうっ！ ビュクビュク出てるううう♡

おほっほお♡ 止まらないっすね♡ 相当溜めこんでいたんすね、先輩♡

ああ……あたしの手が、超ベトベトに汚れてるっす……♡

さすが先輩っすね♡ 量が多くて、においも強烈っす♡

手についた精液、味見しますね♡

じゅる……じゅ……んぶ……じゅりゅ……じゅ……

んはあ♡ 美味しい♡

これが、先輩のザーメンミルクなんすね♡

あたし、もっと先輩のオチンポ、欲しくなってきたっす♡

ああ部活終わりのあたしの汗と先輩の匂いが混ざり合って凄いエロい匂い……

ふふ更衣室行きましょうか。

あそこのシャワールームで、続きをやるっすよ♡

先輩……今日は、とことん、あたしに付き合ってもらおうっすよ♡

【更衣室に移動】

【音声方向…正面】

【距離感…近め（主人公の真正面）】

ふふ、二人きりっすね先輩♡

更衣室のシャワールームでイチャイチャするの、なかなか名案だと思わないっすか？

ここでなら、いっぱい色々なことしても、シャワーですぐ洗い流せるからバレないっすよ。
この時間のシャワールームは滅多に人も来ないですし

ふふ、先輩のオチンポ、さっきあんなにザーメン出したのに、

もうこんな元気になるっす♡

たくましいオチンポっす♡

どうしてほしいっすか？

さっきみたいに手でしごいてほしいっすか？

それとも……あたしのお口で……いっぱい気持ち良くなりたいつすか？

ふふ、了解っす。先輩もエロいつすね

。

じゃあ、初めてだから、ちゃんとやれるかわかんないですけど、一所懸命オチンポペロペロするっすね♡

【距離感…近め（主人公の腰のあたり正面）】

ふわぁ……先輩のオチンポ、さっきのザーメンの残り香がついてて、すごいにおいしてるっ

す♡ エロエロっす♡

くんくん……

はぁ♡くっさぁ♡

ちよっと先っちょ舐めてみてもいいっすか。

れろ……

ふふ、もう苦じょっぱいのが染み出しているっす♡

そんなに先輩、我慢出来なくなっているっすか？

あたしのお口でジュポジュポしてもらいたいですか？

いいっすよ♡ 大好きな先輩のために、いっぱいお口でご奉仕するっす♡

じゃあ、いくっすよ。

えあー……

んぼ……じゅぽっ……じゅっ……じゅるる……じゅぽっ……じゅっ……じゅっ……

ぐぶぶ……ぐぼっ……じゅうう……じゅっ……じゅっ……じゅっ……じゅるる……
ぷはぁ♡

んん？ どうしたんすか？ 目丸くして。

そんなにあたしの今のフェラが驚きだったんすか？

ふふ、今のは必殺バキュームフェラっす。

先輩の精巢に溜まってるザーメンミルクを一滴残らず吸い尽くしちゃいますね♡
もっともっと、いくっすよ♡

はむ……

じゅぼるる……じゅぶるる……じゅぶ……じゅぶ……ごっぶ……ごっぶ……
じゅぶるる……ぐびゆるううう……ぐぶ……ぐぼ……ぐっぼ……ぐっぼ……
じゅぼっ……じゅぼっ……じゅっ……じゅっ……ぐぶぶ……ぐぼん……ぐぼ……じゅ
ごっぶ……ごっぶ……ぐぶ……ぐぼ……ごぶるる……ぐぶるる……じゅううう……

ぷああ、はあん♡

おほっ♡ 先輩のオチンポ、あたしの涎でベトベト♡

あたしのバキュームフェラ、そんなに気持ち良かったっすか？

嬉しいっす♡

続けるっすよ……♡

ぐっぼ……ぐっぼ……ぐっぼ……ぐっぼ……じゅぶ……じゅぶ……じゅ……
ごびゆるる……ぐぶる……ぐぶ……ぐぶ……ごきゅん……ごきゅん……ぐっぼ……
ぐっぼ……ごぶ……ごぶ……じゅっ……じゅっ……じゅぼ……じゅぼ……じゅっぼ……
じゅぼん……びちゅちゅ……ちゅぼ……ちゅぼ……ちゅ……ちゅ……ぢゅりゅりゅ……
んぷぁう♡

オチンポ、吸う度に♡ ビクンビクン震えて♡ とっても可愛っす♡

先輩のそのイキそうな顔も、グツとそられるっす♡

れろ……れろ……れろ……れろ……

これって先走り汁って言うんすか？ いっぱいトロトロ溢れてきてるっすよ♡

ちろ……ちろ……ちろ……ちろ……

んんうう♡ 美味しいっす♡

早く、いっぱい、ザーメンミルクを出してくださいっす♡

ごぶん……ごぶ……ぐっぶ……ぐっぶ……じゅぼ……じゅぼ……じゅ……
じゅるる……じゅぼ……じゅぼ……じゅ……ごぶ……ごっぼ……ごっぼ……ぐぼ……
ごびゅうう……ぐぶぶぶ……ぐっぶ……ぐっぶ……ごっぶ……ごっぶ……じゅぼ……
ぐぶ……ぐぶ……ぐぶ……ぐぶ……じゅ……じゅ……じゅぼ……じゅぼ……じゅ……

ふーふー♡先輩のオチンポしゃぶってるだけであたしも興奮してきちゃうっす♡

先輩♡ 先輩♡

もっとエロいことしてほしいっすか？

もちろん、嫌って言われても、無理やりするっすよ♡

んしょ……♡

先輩のオチンポを、あたしの爆乳おっぱいで挟んで……

あんっ♡ どうっすか、これ♡

パイズリってやつっすよ♡

今から先輩のオチンポ、あたしのおっぱいでいっぱいいっぱいしごくっすからね♡
ばふばふ♡(10秒)

どうっすか？ もっともっと気持ち良くしてほしいっすか？

あたしも、口が寂しいっすから、そしたら、パイズリしながら、フェラするっすね♡

じゅぽ……じゅぽ……ぺろ……ぺろ……ぺろ……ぺろ……ぴちゃ……じゅぶ……じゅ……

じゅぽ……じゅぽ……じゅぽ……じゅ……じゅ……ぢゅぶぶ……ぢゅる……ぢゅ……

れろ……れろ……ぢゅ……ぢゅ……ぢゅ……じゅぶん……ぴちゅ……ちゅ……ちゅば……れろ……

ぺろ……ぺろ……ぺろ……じゅ……じゅ……じゅぽ……ぴちゃ……ぴちゃ……じゅ……じゅぽ……

おぉん♡あたしのおっぱいの中で、先輩のオチンポ、ドクドク脈打ってるっす♡

イキたい衝動がせり上がってきてる感じっすね♡

いいっすよ、このままイッても♡ あたしの生おっぱいに中出ししちゃってください♡

もっといやらしく、汚らしく、おフェラするっすね……♡

べちゃ……びちゃ……じゅっばあ……じゅるっぶ……ぢゅぞぞ……ぢゅばっ……

ぢゅ……ぢゅ……じゅぽん……じゅぶるるる……びるるる……ぴちゃ……ぴちゃ……

ぢゅっば……ぢゅっば……ぐぶっ……ごぶっ……ごっぶ……ごっぶ……じゅぞぞ……

じゅぶううう……じゅっ……じゅっ……びちゅるるる……びちゅ……ちゅび……ぢゅ……

先輩いい♡ イキそうっすか？ もうイキたいっすか？

我慢しないで、思いっきりイッてくださいっす♡

全部、薫が受け止めるっす♡

あふあ……べちゃ……べちゃ……びちゃ……じゅぽん……じゅ……じゅる……じゅ……

ぢゅりよりよ……ぢゅううう……ぢゅっぶううう……びちゃ……びちゃ……ぢゅ……

はうう♡

先輩の先走り汁と、あたしの涎が混ざり合って、おっぱいの滑りが良くなってるっす♡

ったら、フィニッシュに向けて、激しく攻めるっすね♡

じゅっぽ！ じゅっぽ！ じゅっぽ！ じゅっぽ！ じゅっぽ！ じゅっぽ！

いきほうなんれふか？ いれふよ！ いっくらはい！ びゅーびゅーびゅー♡

ん！ んぶっ！ んぶうううう！

あ♡ ぶああ♡

んあほおあ・・・♡ ふふ、あらひのろマンコ、せんはいの濃厚ザーメンに種ふけはれち
ゃっはっす♡

いららひまーふ♡

んぐっ♡ んぶっ♡ ごくん♡

んほおあ♡ おいしいっす♡

先輩のザーメン何度飲んでも飽きないっす・・・♡

ふふ……先輩……♡

まさか、これで終わりとかわないっすよね♡

あたしのオマンコ、もうトロトロに発情して先輩のオチンポ、欲しがっちゃってるんすよ♡

ここで続きしてもいいっすけど、ゆっくり楽しみたいっすよね？

だから相談なんすけど……先輩の家に行ってもいいっすか？

大丈夫っすよ、部屋の汚さなんてあたし気にしないっす

だから、あたしが行って、エロエロエッチしても問題ないっすよね♡

決まりっすね♡ 今日は先輩のうちにお泊まりっす♡

いっぱいエッチするっすよ♡

ω 章 主人公の家（ゴムあり騎乗位 乳首責め） 3000字

【主人公の家に移動】

【音声方向…正面】

ふうん、ここが先輩の部屋なんすね♡

今までに誰か女子を上げたことはあるんすか？

ふふ、ないっすよね♡

そしたら、あたしが一番ってことっすよね♡

嬉しいっす♡

うん？ 飲み物っすか？ 別にいらなないっすよ。あたし、今は喉渴いてないですし。

座布団とかいいっすよ。座る気もないっすから。

そんなことより、忘れてないっすか？ 先輩。

何のために、あたしが先輩の家に来たのか。

行儀良く先輩とお喋りしたり、お茶飲んだり、ご飯食べたたり、ゲームしたり、そういうこと
するために来たわけじゃないっすよ。

だから……あゝ、もう我慢できないっす♡
エッチしたいっす！ 先輩♡

【床に押し倒す…3秒の間】

【距離感…近め（主人公の腰にまたがっている）】

ふふ、先輩、私の方が身長高いから、女のあたしに簡単に押し倒されちゃうっすね♡
ほら、私が上に乗ったらもう先輩は抵抗できないっすよ……？

どんな気分っすか？ あたしに襲われているのは。

何だかんだで、先輩も興奮してるんすよね？ だって、アソコがビンビンに張ってるっすよ。

ズボンがはち切れそうになってるっす♡

女の私に力で負けて、興奮しちゃうなんて変態っすねえ♡

窮屈そうだから、チャック開けておくっすね♡

【ズボンのチャックを下ろす…3秒の間】

ついでにパンツもずらしておくっす♡

【パンツをずり下ろす…3秒の間】

おっほ♡ 立派なおチンポがそそり立ってるっす♡

あたしもパンツ脱ぐっすね♡

【ヒロイン、パンツを脱ぐ…3秒の間】

さーて、先輩、そろそろ始めるっすよ♡

じゃじゃーん♡

ちゃんと用意してあるっす、コンドーム♡

実は、いつでも先輩とエッチできるように、毎日持ち歩いていたんすよ♡

これがあるから、先輩、安心してあたしのオマンコの中に、ドッピュドッピュ射精しちゃってくださいっすね♡

そうしたら、先輩のおチンポにコンドーム着けるっすよ。

よっと♡

【チンポにコンドームを着けられる…3秒の間】

いい感じっす♡

ちゃんと薄型のやつにしといたから、生でするのと変わらない気持ち良さを味わえると思うっす♡

じゃあ……いよいよ、先輩のオチンポ……あたしのオマンコで、啜えるっすよ……♡
ゆっくり腰を下ろして

んっ私のオマンコが先輩の熱いオチンポに触れてるっす……♡

おっおおっ♡オチンポ入ってくる……♡

きっつ……！

先輩のオチンポに私のオマンコ押し広げられてる……♡

おっ♡おおっ♡んおっ♡ほお♡

おくまでっ♡おっ♡

ふーっ♡んふーっ♡

先輩に、処女奪われちゃったっす♡

ふふ、すごいっす♡ 見てください♡ あたしのオマンコ、先輩のオチンポをしっかり啜え込んでるっす♡

むちゃくちゃエロいっすね♡

こういうの、あれっすよね、騎乗位セックスって言うんすよね♡

あー、先輩はそのままでもいいっすよ。あたしが自分で腰を動かすんで。

大丈夫っすよ、バレーで鍛えてるんで♡

寝転がったまま、ズッポズッポあたしのオマンコでしごかれる感触を、楽しんでくださいっす♡

んっしよ……

お♡！ おほっ♡ おっ♡ あっ♡ おほっ♡ おっ♡ おっほ♡ おっほ♡

あっ♡ おごっ♡ んう！ んぐっ♡ あっ♡ おぐっ♡んおっ♡

あっ♡セックス気持ちいいっす♡ 一晩中もやってられそうっすよ♡

お♡！ おほっ♡ おっ♡ あっ♡ おほっ♡ おっ♡ おっほ♡ おっほ♡

あっ♡ おごっ♡ んう！ んぐっ♡ あっ♡ おぐっ♡んおっ♡

先輩のオチンポ、ガチガチに硬くて、最高っす♡

薫のオマンコ、もうぐちよぐちよっす♡

もっともっと先輩のオチンポ欲しいっす♡

おっふうう♡ おふっ♡ おふっ♡ おほっ♡ お♡ お♡ お♡ おっほおお♡

先輩♡ 先輩いい♡ ほほっ♡ おんっ♡ おっふ♡ ほおっ♡ おほ♡

お♡ お♡ おほお♡ おん♡ おん♡ おうっ♡ おっ♡ おっ♡ おおっほ♡

獣みたいに腰振るの止められないっすう♡

まだまだ足りないっすか？先輩？

十分気持ちいい？

ふふ、じゃあ本気で腰ふってあげるっす♡バレエ部エースの本気ピストン味わってくださいっす♡

お♡！ おんっ♡ おんっ♡ おんっ♡ おっ♡ おっ♡ おっほ♡ おっほ♡
おんっ♡ おっ♡ おんう！ おほっ♡ おっ♡ おんっ♡おおっ♡

すごい♡ オマンコ♡ オチンポで掻き回されてっ♡

グツチュグツチュ 超エロい音してるっす♡

腰ガクガクしてるのに、腰振るの止められないっす♡

！

おほお♡ 先輩の乳首♡

騎乗位パコパコしながら、そのプリンプリンの乳首、舐めてあげるっすね♡

【距離感…密着（主人公の乳首のあたり）】

ちろちろちろ……ちろちろちろ……れろ……れろ……ちゅば……ちゅ……

んふう……んぐうう……ん……んちゅうう……ちろ……ちろちろ……ちゅ……

はっぐううう！

乳首舐めたら、さらに先輩のオチンポ硬くなって♡きもちっ♡

はむうう……ちろ……ちろ……びちゃ……びちゃ……じゅば……じゅ……じゅるる……

じゅるる……れろ……れろ……ちゅば……ちゅ……ちゅるる……じゅば……びちゃ……

ふふ乳首気持ちいいっすか？先輩♡

おほっ♡ おっ♡ あっ♡ おほっ♡ おっ♡ おっほ♡ おっほ♡

あっ♡ おごっ♡ んう！ んぐっ♡ あっ♡ おぐっ♡んおっ♡

やば・・・つきもちよすぎっ♡

もしかしたら、イッちゃうかもしれないっす♡

先輩も、イキそうっすか？

一緒にイクきたいです・・・♡

おっ♡おぐっ♡いぐっ♡イグっ♡イグっ♡オマンコいぎますっ♡

イグうううっ♡

……ん……くうふうう……。

ふー♡ふー♡んおっほお・・・

すぐ行っちゃったす・・・♡腰ガクガクで動けないっす♡

……おほ♡ 先輩もザーメン、いっぱい出したみたいっすね♡

オチンポ抜くっすね♡

【距離感…近め（主人公の腰にまたがっている）】

ん……おほお……♡

ゴムの中に、たくさん白いのが溜まってるっす♡

また大量に出したっすね♡ 先輩のザーメンミルク♡

こんなの生で出された日には、妊娠確実っすね♡

ふふ、私のオマンコで射精された先輩のザーメンいただきま〜す♡

んあ〜♡んくっ♡ごくっ♡んくっ♡

んはあ♡私のオマンコが搾り取った先輩の濃厚ザーめんおいし♡

ふふ、私の騎乗位交尾きもちよかったすか？♡

✧章 主人公の家（アナル舐め オナホ手コキ） 3000字

ん？ 先輩？ 何、寝転がってるんすか？

まだ終わじゃないっすよ。

言っただじゃないっすか。エッチしたいって。

それって、ただひたすらエッチしまくりたい、って意味なんすよ。

寝たり休んだりしてる暇はないっすからね♡

とことん……お互いの精も根も尽き果てるまで……やりまくりの、エロエロしまくりっすよ♡

今夜は寝る暇もないくらい、エッチするっすよ♡

……ん？ あれは、なんすか？

もしかして、あれって、オナホっすか？

ふふ、先輩、ちゃんと片付けないと駄目っすよ♡ いつこんな感じで来客があるか、わから

ないじゃないっすか♡

あれで抜くのって、そんなに気持ちいいんすか？

さつき、あたしとセックスしたのと、どっちがいい感じっすか？

あたしとのセックスのほうが良かった？

ふふ、いいっすよ、そういうの♡ 正直に答えてくれていいんすよ♡

自分でするのって、気持ちいいんじゃないっすか？

あたしだって、オナニーするの大好きっすよ♡

せっかくですし、あれ使ってエッチしてみましようか。

【オナホを取る…3秒の間】

【距離感…近め（寝転がっている主人公の足元あたり）】

先輩はそのまま寝転がっていいっすからね♡

全部、あたしがやってあげるっす♡

じゃあ、先輩、よつつんばいになってください♡

そうそう、そうやって、オナルがよく見えるように♡

いいっすね♡先輩の恥ずかしいところ、丸見えっすよ♡

え？何をするのかって？

もちろん、オナホ攻めと……アナル攻めっすよ♡

先輩のアナル、薫が舌で綺麗綺麗に舐めてあげるっすね♡

そしたら……先輩のオチンポに、オナホを装着して……

んっ♡ふふ、ちゃんと入ったっすね♡

今さっき、あんなに射精したばかりなのに、もうオナホに挿入できるくらいに硬くなってるっすね♡ さすがっす♡

で、オナホを握ったまま、お尻気持ち良くしてあげるっすね♡

すんすん……んう、お尻の穴のにおいがするっす♡

あたしの舌で綺麗に舐めてあげるっすね♡

えろ……れろ……えろ……れろ……

んじゅ……じゅる……じゅ……れろ……びちゃ……びちゃ……

オナホのほうも、動かすっすよ♡

しーこしーこ(10秒)

ふふ♡ どうすか？ オナホにオチンポ出し入れしてもらう感覚は。

いつもは自分でやっていること、先輩にしてもらって、どんな気分すか？

ほーら、オナホを動かす度に、ギュッポギュッポ、やらしい音が鳴り響いてるっすよ♡
んんう、先輩、気持ち良さそうなお息づかいっすね♡

あたしのオマンコでしごかれてる時より、感じてるんじゃないっすか♡

ちよっと嫉妬しちゃうっす

ぢゅぶぶ……ぢゅぶ……んぶッ……んぶぶ……ぢゅるるる……れろ……れろ……

れろん……ぢゅ……じゅぼ……びちゃ……びちゃ……ぢゅぼ……んぼっ……んぶっ……

ちゅううう……れろ……れろ……えろん……あふう……ちゅる……れろ……

おほ♡ オナホ、ごしに先輩のオチンポ感じるっす♡

オチンポがますます大きくなってきたるっすね♡

このままだと、オナホが壊れちゃうんじゃないっすか？

えろ……えろ……ぢゅば……ぢゅば……びちゃ……びちゃ……ちゅりゅりゅ……ちゅ……

ちゅうう……ぢゅ……ぢゅ……ぢゅろん……べろん……れろれろ……れろお……じゅ……

びちゃ……びちゃ……びちゃ……びちゃ……ちゅうう……ちゅば……ちゅば……ちゅ……

じゅぷうううう……じゅぶ……じゅる……じゅば……ちゅぼ……ちゅ……ぴちゃ……
ぷはぁ♡

先輩も、とんだ変態っすね♡

後輩にアナルを舐められまくって、オナホで手コキされて、それで感じちゃってるんすから。
こんな先輩の情けない姿、他の人には見せられないっすね？♡

ふふ♡ あたしって意地悪っすか？

だって、あんまりにも先輩が可愛いから♡

もっといじめて、いじめて、先輩の可愛いところ見たいっす♡

んっふうう♡ 先輩の肛門丸見えっすよお♡

オチンポをオナホでしごかれる度に、お尻の肉がビクビク動いてるっす♡

しーこしーこ(10秒)

先輩の変態♡ ど変態♡

いいんすよ、もっともっと変態になっても♡

あたしも、もっともっと、いやらしく攻めまくるっすからね♡

れろお……れろお……ぴちゃ……ぴちゃ……ちゅ……ちゅ……れろ……れろ……

ちゅぼ……ちゅぼ……ぢゅぢゅぢゅ……ぢゅぞおお……くちゅる……くちゅ……

ぺろぺろ……ぺろぺろ……ちゅ……ちゅう……ぢゅるん……じゅぷぷ……じゅじゅ……

ふむうう……むふううう……ん……んぢゅ……ぢゅぼ……ぺろ……ぺろ……

はふう♡

おほ♡ オナホから聞こえてくる音が、ますますエロい感じになってきてるっすよ♡

クチュクチュ音がすごくやらしいっす♡

まるで本物のオマンコみたいっすね♡

ところで、先輩は、このオナホを使って、オナニーする時、誰のことを想像しながら抜いて
いたんすか？

隠さなくてもいいっすよ♡ 正直に答えてっす♡

答えたくない？

ふーん、そういう抵抗するんすね。

じゃあ、お仕置きで、もっと激しくオナホを動かすっすね♡

しこしこしこしこしこしこしこしこ♡

あははは、先輩、すごく情けない声が出てたっすよ♡

そんなに今の動きが良かったんすか？ なら、もっとやるっすよ。

しこしこしこしこしこしこしこしこ♡

あー、すごい気持ちよさそう♡

ふふ、先輩のアナル♡

れろおん……れろおん……じゅぞぞぞぞ……じゅるっ……じゅぞぞぞ
んぶっ♡じゅるるるっんぽっ♡じゅるるるるっ♡じゅる♡んぶっ♡

先輩のお尻ヒクヒク痙攣してるっす♡

もう、なすがままっすね、先輩♡

もっとも、嫌がったところで、力で押さえ込んだじゃいますけどね♡

パワー勝負だったら、先輩私に敵わないっすから♡

ほおら♡ オナホも、いっぱい動かすっすよお♡

しこしこしこしこしこしこしこしこし♡

逃げようといても無駄っすよ♡私がガッチリ押さえてるっすから♡

いつも先輩が使っている愛用のオナホで、攻めて、攻めて、攻めまくるっすよ♡

しこしこしこしこしこしこしこしこし♡

どうしたんすか？ 先輩。

射精したくなってきたんすか？

ふふ♡ まーだ、駄目っすよ♡ぎゅー♡

今はあたしが先輩の射精をコントロールしてるんす♡

あたしがいい、って言うまで、出したら駄目っすよ♡

ぢゅぞぞぞ……れろ……れろ……えろおん……ちゅば……ちゅば……ちゅ……ちゅ……

ちゅるる……ちゅ……ちゅ……ちゅううう……ぢゅぽ……ぢゅぽ……びちゃ……じゅ……

んん♡ 我慢出来ないっすか？

イキたくて、イキたくて、仕方がないっすか？

しょうがないっすね、オチンポいかせてくださいってちゃんとお願いできたらいいっすよ

ほら、オチンポイかせてください♡

(間2秒)

ふふよく言えました

そうしたら、イクのを手伝ってあげるっすよ♡

しーこしーこしーこしーこしーこしーこしー♡

ほら♡ いいっすよ♡思う存分オナホに精液中出ししちゃってください♡

ビュービュービュー♡

あ……♡ すごい♡先輩のオチンポがオナホの中でビクビクしてるのがわかるっす♡

オナホの中から、ザーメン溢れてる♡ 中で受け止めきれないくらい、たくさん出ている
んすね♡

ふふ、先輩、あたしのアナルなめオナホ手コキもちよかったですか？

良かったっす♡

でも、まだまだ♡ こんなんで終わりにはしないっすよ♡

もっとやりまくるっすよ♡

の章 主人公の家 乳首責め 低音囁き 長身足コキ 3000字

【音声方向..正面】

はーい、先輩、そうしたら、ちょっと体起こして。
そうそう、そんな感じで、上半身だけでいいんで。
後ろに回るっすよ。

【音声方向..後方】

この体勢で、何をするのかって？

決まってるじゃないっすか♡

【距離感..密着（耳元で囁く）】

バックから、乳首をいじってあげるんっす……♡

指でつまんで、コリコリ、コリコリ……♡

おほっ♡ 先輩、反応が女の子みたいっすね♡

クネクネ身悶えて可愛いっす♡ ますますいじめたくなっちゃうっす♡

気持ちいいけど、くすぐりたい？ 駄目っすよ、放さないっす♡ 逃げようたって、そう

はいかないっすからね♡ あたしの力で、強引に押さえ込むっす♡

ほら私の長い足でガッチリ固められちゃったっすよ？

クリクリクリクリクリ♡

どうっすか？ 先輩にバックから乳首をコリコリと指でつままれていじられている気分は…

…？

気持ち良さそうに喘いでいるっすね……先輩、よほどマゾなんすね……♡

ほら……♡ コリコリ、コリコリコリコリ……♡

あっ♡先輩の乳首が硬くなって、立ってきた♡ ますます女の子みたいっすね♡

そんなに感じてるんすか？ この……変態……♡

わかってるんすか……？ 先輩は今、後輩にバックから攻められて、感じちゃってるんすよ

……？

この上なく変態さんっすね……♡

でも、そうでないと……攻めがないっす……♡

ねえ……先輩……あたし、先輩のこと、大好きっすよ……♡

こんな風に、いつまでも、この先もずっと、イチャイチャ出来たらいいな、って思ってるっ

す……♡

先輩はどうっすか……？

あたしと、ずっと、こんなことしてたいっすか……？

こんな感じのこと、されまくりたいっすか……？

先輩の答えが聞きたいっす……。

つまり……その……あたしと付き合いたいのか、ってことっす……。

どうっすか……？

……ふふ♡ 良かったっす♡

先輩はきつとそう答えてくれる、って信じていたっすよ……♡

じゃあ、ご褒美に、もっと乳首責めしてあげるっすね……♡

ほら……かりかりかり……かりかりかり……かりかりかり……かりかりあゝ♡

男なのに、乳首を責められて感じちゃってる先輩……♡

気持ちよさげに喘ぎ声を上げちゃっている変態先輩……♡

先輩のオチンポ、気が付いたらビンビンに勃起してるっすね……♡

どこまで元気になるんすか……♡

乳首責め……そんなにいいんすか……？

お気に入りなら、これから毎日してあげるっすよ……♡

それ……♡くりくりくりくりくりくりくり♡

硬くてコリコリしてて……この調子だと、乳首だけでいっちゃいそうっすね♡

ふふ……先輩の乳首、可愛いっす……♡

あーあー……ますますオチンポがムクムクになってきてるっすね……♡

いい加減、何かしてあげないと、辛そうっすね……。

でも、乳首責めは続けたいから……。

そうっすね……このままバックから、あたしの足でしごいてあげましょっか♡

あたしの脚の長さなら、十分届くっすよ……♡ほら、私の足裏が先輩のチンポ挟んじやったっす♡

それじゃあ、乳首責め足コキ始めるっすね……♡

ふふ……この体勢、先輩完全にもう逃げられないっすね……♡

両足でオチンポ挟んで、ゴシゴシしごいて……♡

そーれ……ゴシゴシ……ゴシゴシ……ゴシゴシ……ゴシゴシ……

おっ♡ お汁がオチンポの先から滲み出てきたっすね♡

これですますオチンポをしごくのに滑りがよくなるっすね♡

ふふ……♡ゴシゴシ……ゴシゴシ……♡

ゴシゴシ……ゴシゴシ……♡

足裏に伝わってくるっす……先輩のオチンポの熱が……ドクドク脈打っている感じが……

たまらないっすね……♡

乳首も責め続けるっすよ……♡

ほおら……かりかりかり♡かりかりかり♡かりかりかり♡

先輩が気持ち良さそうにしているのを見ると……あたしもやってもらいたくなってきちゃうっす……今度、逆に、先輩にバックから責めてもらおうかな……あたしの乳首……

ああ、でも……先輩は、責めるよりも、責められるほうが好きなんすよね……どエロなマゾ

先輩っすもんね……あたしのことを責めるより、今みたいに無理矢理されるほうが好きな
変態なんすもんね……♡

コリコリ……コリコリ……コリコリ……コリコリ……

しこしこしこしこしこ♡

コリコリ……コリコリ……コリコリ……コリコリ……

しこしこしこしこしこ♡

乳首責めと、足コキのコンボっすよ……♡

このダブル責めを受けて、先輩、どこまで耐えられるっすかね……♡

我慢しないで……もっと喘いでくれないんすよ……♡

情けなく……いやらしく……惨めなくらいにエッチな感じで……気持ち良くなってくれて

いいんすよ♡

あたしは先輩の全てを受け止めるっす……♡

ほら先輩……んっ♡どうっすか？♡

コリコリ……コリコリ……コリコリ……コリコリ……

しこしこしこしこしこ♡

コリコリ……コリコリ……コリコリ……コリコリ……

しこしこしこしこしこ♡

はぁ♡ はぁ♡

責めてるあたしが、なんだか感じてきちゃったっす♡

先輩のその切なそうな顔を見ていたら、オマンコがまた疼いてきたっす♡

今すぐ自分の手でアソコをクチュクチュいじりたいくらいっす……♡

でも、今は、先輩のことを責めるのが一番っすから……♡

ひたすら、先輩のことを責めますね……♡

んふっふう♡ どっちの乳首が、特に感じるっすかぁ……？

右っすか……？

それとも左っすか……？

オチンポを足コキされると、乳首いじられるの、どっちが気持ちいいっすか……？

教えてくださいっす、先輩……♡

先輩が一番気持ちいいことを、あたし、してあげたいんっす……♡

あれえ……？ 先輩、体をブルブルさせて、どうしたんすか……？

またイキたくなってきたんすか……？

もう、ただだけイケば、果てを迎えるんすか……♡

絶倫もいいところっすね……♡

じゃあ、足コキのほうに集中するっすよ……♡

しこしこしこしこしこ♡

しこしこしこしこしこ♡

あたしの足マンコ……気持ちいいすか……？ 初めてだからちゃんとやれてるか、本当は不安なんすけど……イケそうっすか……？

そう……それなら、安心っす……♡

ゴシゴシ……ゴシゴシ……♡

ゴシゴシ……ゴシゴシ……♡

もうイクッすか？ いっすよイッて♡

ゴシゴシ♡ ゴシゴシ♡ ゴシゴシ♡ ゴシゴシ♡

ゴシゴシ♡ ゴシゴシ♡ ゴシゴシ♡ ゴシゴシ♡

んおっ♡ 出た出たあ♡ オチンポの先から、いっぱい、白い液が♡

ふふ……足の裏が先輩のザーメンまみれ♡絶対すっごい匂いしてっす♡

せっかくだから、オチンポに塗りたくるっすね……♡

こうやって、先輩の精液を……塗り塗り……塗り塗り……♡

ほふ♡ 足裏でこする度に、ヌチヌチした音が聞こえてくるっす♡

あーもう我慢できないっす♡

今から……先輩のこと襲っちゃいますね♡

の章 もう一回戦 3000字

【音声方向…正面】

逃げても無駄♡

【ベッドに押し倒される…3秒の間】

ふふ、いきなりベッドに押し倒されて、びっくりした？
私に両腕掴まれてビックともしないでしょ♡

今から私、本気で先輩のこと犯すから・・・♡

【距離感…近め（腰にまたがっている）】
え、ゴムはつけたほうがいい？

ふふ、いらないよ、ゴムなんて……♡

どうしてもつけたいなら、抵抗すれば？

あたしの力に勝てたら、の話だけど……♡

よいしょと♡

やっぱり、あたしに上に乗っかられたら、何も出来ないね♡

無力な先輩の姿、とっても可愛い♡

ほらほら、もっと抵抗しないと入っちゃいますよ？

先輩のオチンポ、薫の生オマンコに……♡

なんだかんだで、先輩のオチンポ、ギンギンに立ってますもんね♡

あたしとの二回戦目、かなり期待してるんじゃないっすか？

お望み通り、あたしの生オマンコで、いっぱい気持ち良くしてあげる♡

本気の騎乗位生交尾♡

んん……♡ お……♡ おほ……♡ ほ……♡

あ……♡ 入ってきたぁ……♡

おほっ……♡ さっきのゴム付きと全然違う・・・♡先輩の生おちんちんおっ♡ぎもち♡
精液でトロトロになってるからか、さっきよりも滑りが良くなって、スムーズに入っ
た……♡

あれ？先輩？やけに緊張した顔してますね

もっとリラックスしてくれていいんすよ。

生ハメ交尾、楽しみましょ♡

遠慮なくズッコンバッコンしてくれて構わないので♡

もっとも……ズッコンバッコン腰を動かすのは……あたしなんですけど♡

おっ♡おほっ♡おおっ♡おんっ♡おおっ♡おほっ♡おっ♡おほっ♡おっ♡
♡

おおっ♡二度目のセックスも最高♡

おっ♡おほっ♡んおっ♡んほっ♡ほおっ♡

おほっ♡おっ♡おごっ♡おっ♡おほっ♡

先輩のお♡オチンポがあ♡あたしのオマンコの中をグッチャグチャにしてる♡

オチンポ♡ オチンポ♡ 気持ちいい♡

んうっ♡ はぐっ♡ おほ♡ ほ♡ おっほお♡ ほほっ♡ おほ♡ ほ♡ おっほ

おん♡ おん♡ おふっ♡ おっふう♡ ほっほ♡ ほっ♡ おほ♡ おっほっ♡

先輩♡

キス・・・っしたい♡

先輩とアソコで繋がったまま♡

【距離感…密着（顔の前）】

んちゅ……ちゅ……れろ……れろ……ちゅ……ちゅ……ちゅば……ちゅ……んちゅ……

ちゅうう……ちゅ……れろ……れろん……ちゅば……ちゅび……ちゅ……ちゅ……

んん、ふううう……♡

キスハメセックス、きもちいい♡

はう……！ はぐっ……！ んっふ……！ ん……！ くう……！ あうっ……！

むちゅ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……れろ……れろ……れろ……ちゅ……ちゅ……

ちゅば……ちゅば……ちゅぷ……ちゅ……ちゅび……ちゅ……ちゅ……れろ……ちゅ……

くっはあ……♡

はあ……♡ はあ……♡ はあ……♡

先輩……約束……先輩が先に卒業しても、こうして、セックス、あたしと、毎日してくださいね……こんなに気持ちいいの、一日でもしてない日があったら、あたし、頭がどうにかなっちゃいそうっ……だから♡先輩と常に繋がっていたい♡

どんな時でも、薫とのセックスは、必ずしてくださいね……お願い♡

ちゅ……ちゅ……れろ……れろ……ちゅ……ちゅ……ちゅば……ちゅ……ちゅ……

れろ……れろ……れろ……れろ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……ちゅ……

ぷああ……♡

んうっ♡ おほ♡ のおっ♡ おほっ♡ ほ♡ おっほ♡

おん♡ おん♡ おふっ♡ おっふう♡ ほっほ♡ ほっ♡ おほ♡ おっほっ♡

【距離感…近め（腰にまたがっている）】

オチンポの先っちょが、オマンコの奥にズンズン当たって！きもちっ♡

おっ♡おほっ♡んほっ♡

先輩の極太チンポで、薫の淫乱トロトロオマンコをお！ かき回して・・・♡

おほお♡ おほお♡ おっほ♡ おんっ♡ おほお♡ おん♡ おん♡ お♡

腰振るの止められない・・・っ♡おっぱいがぶるんぶるん揺れちゃってる♡

んおっ♡おっ♡おほっ♡

生オチンポぎもちっ♡もうゴムありセックスじゃ満足できない♡

んほっ♡おっ♡おほっ♡

また、キス・・・したいっ♡

キスハメセックス大好きい♡

【距離感・密着（顔の前）】

んぢゅうう……ぢゅ……ぢゅぢゅ……れろ……れろ……ぢゅ……ぢゅ……ぢゅうう……
ふうう……むふううう……ん……ん……んむうう……んぐっ……ん……ん……

んん！ ん！ んむう！ んぐっ！ ん！ んむぐ！ んむう！ ん！ んんん！
んぐう！ ん！ んぐっ！ ん！ ん！ んむ！ んぐっ！ ん！ ん！ ん！ ん！
ぷっはあああ！

ほうっ！ ほ！ おほっ！ ほ！ おっほっ！ ほっ！ おほっ！ ほんっ！ おんっ！
おっ！ おっ！ おっ！ おんっ！ おんっ！ おっ！ おっ！ おほお！ おほおお！
先輩……！ 先輩い……！

イグっ♡ 二人で一緒に……！ 生ハメしたまま……！

いっぱい出してっ♡ 薫の生オマンコに、先輩のザーメンミルク……！
あたしに先輩の子供孕ませて……っ♡

イグイグイグイグイグ♡ イックうううううううう……！
んおっ♡おっ♡ほお……♡

すごい……♡ 先輩のザーメンで私のオマンコたぶたぶ……熱い……♡
オマンコから先輩の精子溢れて……こんなに出されたら、もう、子供出来ちゃうかもしれないね……♡

ふふ♡ 先輩♡
とってもとっても、大好きっす♡

ちゅ♡ ちゅ♡ ちゅうう♡
それにしても、さっきからずっとエッチしてるから、さすがに腹減ってきたっすね……。
やっぱり、夕飯食べるっすか？

それとも……このまま、三回戦目に、突入するっすか？
あたしは……まだ、休みたくないっす……♡

いま、超エロい気分でいっぱいっすから……♡
先輩と、倒れるまで、エロいこといっぱいしたいっす……♡

だから……するっすよ、三回戦目♡
ほら、先輩のオチンポも、オマンコの中でまたガチガチに硬くなってきてるっす♡
臨戦態勢バッチリっすね♡

じゃあ、始めるっすよ♡ ここからが本番っす♡
明日の朝までの耐久勝負っす♡ どっちが先に果てを迎えるか……♡
ハメまくりの、ヤリまくりっすよ♡

【音声方向…正面】

【距離感…近め（腰にまたがっている）】

あんあああああ♡

先輩♡ 先輩♡ 先輩いい♡

嬉しいっす♡ 大学に入ってから、あたしとの同棲決めてくれて♡

おかげで、毎日先輩とやりまくりっす♡

こんな幸せなことないっす♡

はあん♡ これ、超好きっす♡ 騎乗位♡

憶えてるっすか？ 先輩と初めてエッチした時も、騎乗位だったんすよ♡

ふふ♡ 相変わらず先輩は、あたしに乗っかられたら何も抵抗できないっすね♡

可愛いっすよ、先輩♡

今日も、いっぱいいっぱい、ザーメンミルクを搾り取ってあげるっすからね♡

おほっ♡ おほっ♡ おっほっ♡ おっほっ♡ おう♡ おう♡ おん♡ おん♡

おん♡ おっふう♡ おっほう♡ おう♡ おう♡ おおん♡ おおおん♡

もう、薫のオマンコ、先輩のオチンポを突っ込みすぎて、ガバガバになってるっす♡

それでも、先輩のオチンポでギュウギュウになってるの、すごいっす♡

どこまで成長するんすか、先輩オチンポ♡

おほっ♡ おほっ♡ おほっ♡ おほっ♡

先輩♡ 今日も生で中出ししてくださいっす♡

今日は大丈夫っすよ♡ 中で出しても♡

え？ いつも同じこと言ってる、って？

そんなことないっすよ♡ ちゃんと危ない日は危ないって言ってるっす♡

聞いたことがない？ 気のせいっす♡

だから、遠慮無く、いっぱいいっぱいオチンポ汁を注いでくださいっす♡

あっふううん♡ あう♡ あう♡ おう♡ おう♡ おっふ♡ おっふ♡

おん♡ おん♡ おん♡ おん♡ あん♡ あん♡ おほっ♡ ほっ♡

見えるっすか？ 先輩……♡

先輩のオチンポと、薫のオマンコが結合しているところ、よく見てくださいっす♡

ほら、先輩のオチンポが、ズッポズッポって、出たり入ったりしてるっす♡

薫のオマンコを好き放題犯しているっす♡

え？ 犯しているのは、あたしのほうだって？

先輩は攻められているだけ？

ふふ♡ そうっすね♡ いつだって先輩はあたしに弄ばれているっすもんね♡

でも、それがいいんすよね？ 先輩が自ら望んで、こういうことをしてもらっているんすもんね？

じゃあ、お互いハッピーってことっす♡

ふはぁ♡

ごちそうさまでした♡

さあ、先輩、続きをするっす♡

まだまだ夜は始まったばかりっす♡

(END)